



艶つやめく

晴はれ

星ほし

DOJIN  
R18  
成人向け

URAN-FACTORY

空とパイモンが稲妻へ旅立つ少し前



刻晴!

空……!



しばらくは  
船旅が  
続きそうだし

今のうちに  
璃月のご馳走を  
いっぱい食い溜め  
しておこうぜ!



ん?



刻晴も今から  
晩ご飯なのか?

いっしょに  
食べようぜ~!

空とパイモンは  
食事しながら  
金リンゴ諸島での冒険を  
刻晴に話した

いいわね  
私もたまには

長い休みをとって  
バカンスしてみたいわ

ねえ空…

そ、その時は私も  
その島へ  
連れて行ってくれない？

刻晴…

ごめんそれは  
約束出来ない

えっ？





実を言うとね、わたし  
こうして璃月港でたまに  
空に会えるのが  
楽しみだったんだ

あなた璃月港では  
けっこう  
顔が知られてるから

あなたが来ると必ず  
私の所まで  
その知らせが  
来るのよね

そういう日には  
少し早めに  
仕事を切り上げて

空と会えるかもって  
思いながら  
港をあちこち歩いて  
みたりして…

も、もちろん  
視察を兼ねて  
だけどね！

私の本職は  
土地管理と建設だから！

刻晴

えっ!?





なっ

何ここ!?



えっと…  
俺の家…かな

ピンばあやに  
そんな力が  
あったなんて  
知らなかったわ

ゆっくり  
休んだり眠ったり  
できる場所が無いと

苦労する  
だろうって



でもここに  
人を連れてきたのは  
これが初めてだよ

刻晴…

俺も…璃月港に行く度に  
刻晴に会えたり  
しないかなって  
いつも思ってたんだ

……ッ

そ…  
それって…



そんなにじっくり  
見られたら  
恥ずかしいわ…



あっ…

ぐいっ



だって  
綺麗なんだもん  
刻晴のからだ…

あんっ

ふふっ

あーん  
あーん  
あーん



んあっ  
やんっ

ハッ…だめっ  
そんなところ…  
やあっ…

あーん  
あーん  
あーん

刻晴すごい  
もういっぱい  
濡れてる…

あーん  
あーん  
あーん

あーん  
あーん  
あーん

あーん  
あーん  
あーん

はあ：  
ねっとり吸い付いてきて  
ナカあつついよ…

んあっ やっゆびっ  
気持ちイ…ああんツ

柔らかくなってきた  
ほらもう指  
3本も挿入してるよ？

どんだん汁も  
溢れてきてる

部屋にえっちな音  
いっぱい響いてるね

やーっだめえツ!!  
イツ…らめえツ!!

いいよ  
先に軽く  
イツちやつ  
ても

まだっやつ  
んああ!!

我慢  
しないで  
いいから

はああん!!







どうする？  
挿入れるの  
怖かったら  
このままでも…

えっ!?

ふぁ…

これ、  
どうしたい  
のか

それとも  
このチンチン  
刻晴のおま●こに  
欲しい？

しゅ…

んあッ

んあッ

んあッ

刻晴の口から  
言って  
ほしいな…

ほ…  
欲しいッ  
空の…

おチンチン…  
ここに  
挿入れてえ…!!

んあッ

〜ん〜ん...

〜ん...

ぬ...

ぬ...

ぬ...

ぬ...

ぬ...

ゆっくりり...  
来てる...ッ!

!?

〜ん...



〜ん...  
〜ん...

すごい...  
奥まで空のが  
全部...

〜ん...  
〜ん...

〜ん...



あ~~~~っ♡  
気持ちいいよ刻晴

チンチン  
止まんない!!

ん...うんっ  
わたひもっ♡

きもちっ♡  
これ好きっ♡♡♡

うっ ごめん  
もっ俺ッイきそ...

刻晴の膣内で  
イかせてッ!

クッ...!  
イクッ!!

んえっ!?

おなかに...暖かいの...

注がれてる...

あ♡

ん...♡

ん...♡

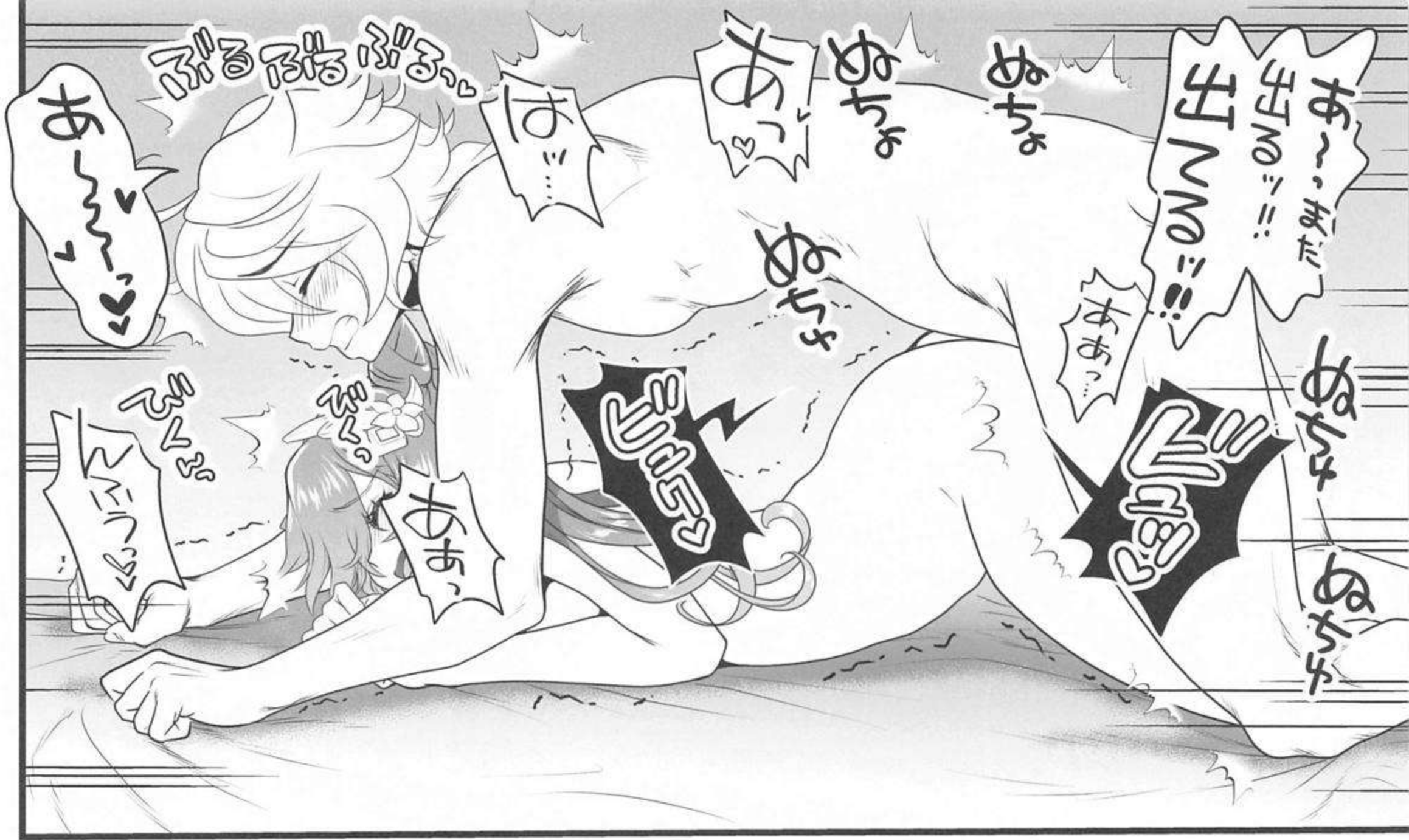
ん...♡

ん...♡

ん...♡







...なんか  
 ドロドロに  
 なっちゃったね

そういえば  
 このお屋敷って  
 お風呂もあるの？

えっお風呂？  
 あー.....

そ…外でッ  
こんなコト  
するなんて…

野外調度品  
花鳥の噴水

いいんだよ  
ここは  
俺たちだけの  
空間だから

水浴びをする  
ハズだったのに…

誰にも見られないし  
何しても  
怒られないからね

見をエエエ…  
見をエエエ…







ぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽん

…まあ  
いいか

ぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽん

気持ちいいし…

刻晴  
上に乗ってみて

うん…

ぽんぽん

ぽんぽん



いびきッ

おめー

おめー

や...

おめー!?

おめー!!

おめー!!

駄目!!  
そんな力任せに

下から  
突き上げられたら...!

おめー

おめー

も...  
なにも...

かんがえ...  
らんな...



びしょ濡れ!!!

びしょ濡れ

びしょ濡れ

びしょ濡れ

ごめんまさか  
失神させちゃう  
なんて...

それで  
これ...

.....



洞天通行証

これがあれば  
いつでもここに  
来れる…

簡単に言うと  
ここの合鍵かな

合鍵…

これで君を  
招待するよ  
刻晴



通り妻!?

OK!



今更  
照れてる…

あああっ  
ありがたく  
いただきて  
おくわっ!

終



発行 URAN-FACTORY

発行日 2021年10月10日

連絡先 [doujin@uran-factory.sakura.ne.jp](mailto:doujin@uran-factory.sakura.ne.jp)

印刷

 **SUN GROUP**  
<http://www.sungroup.co.jp/>

Twitter



※この作品はフィクションであり、実在する人物・地名・団体とは一切関係ありません

▶禁止事項◀

無断転載・複写・転用・WEB上へのアップロード ネットオークション及びフリマアプリへの出品

No reproduction or republication without written permission

URAN  
FACTORY

